

(屋内) 活動

プログラム名 (コース名)	まなぼうさい			
概要	講座を通して防災の大切さを知り、災害時に役立つ簡易トイレ体験等を楽しく学ぶ。			
ねらい	ハザードマップ、災害の種類、避難場所と避難所の違い、トイレ準備等の備蓄の重要性を知り、備えにつなげるきっかけ作りができる。			
条件	対象	全年齢	人数 (指導者人数)	~200人 (2人以上)
	活動時間	60分~120分	活動時期	通年
	活動場所	体育館、研修室等	費用	体験セット 150円 (1セット)
	下見	不要	活動名簿提出	不要
持ち物・準備	(個人) 筆記用具、活動消耗品 (新聞紙1枚、手提げなし四角ゴミ袋45L1枚) ※活動消耗品については新聞紙スリッパ作り、ゴミ袋カッパ作りを行わない場合は不要 (貸出) 講座用備品 (簡易トイレ体験セット、ハサミ、定規、油性ペン)			
安全上の留意点 (対策方法)	ハサミによる怪我 (取扱注意)			

活動内容 (手順)

★内容については活動時間、要望に基づき事前打合せ時または入所3週間前までを目途に取り決める

事前①指導者配置：巡視指導、研修生の補助

②研修生配置：簡易トイレ体験のグループ分け (1グループは3人~6人とする)

③研修生への事前指導：「概要」「ねらい」「安全上の留意点」等を指導、持ち物の確認

活動前①打合せ：活動場所です員と担当指導者にて実施

確認事項：人数、健康状態、貸出備品

活動①指導：所員より

講座

例↓

ハザードマップについて (見方、危険性、災害の種類等)

避難場所と避難所の違いについて (ピクトグラムの違い等)

避難所の現状について (現状を知って備蓄へ)

トイレの重要性について (なぜ必要か)

②トイレ体験

簡易トイレ体験

③防災グッズ作り、または紹介 (活動時間、要望等に基づき実施内容を事前に取り決め)

例↓

新聞紙スリッパ

ゴミ袋カッパ

④振り返り：活動の感想を発表

⑤片付け：備品の返却と確認、活動場所の現状復帰